



平成 26 年 2 月 14 日

各 位

会 社 名 株式会社小田原エンジニアリング
代表者名 代表取締役社長 宮 脇 伸 郎
(JASDAQ・コード 6149)

問合せ先

役職・氏名 執行役員管理部長 石 塚 立 身
電話 0465-83-1122

平成25年12月期通期業績予想値と実績値との差異及び特別損失の計上に関するお知らせ

平成25年11月14日に公表しました平成25年12月期通期連結業績予想値及び平成25年2月12日に公表しました平成25年12月期通期個別業績予想値と、本日発表の実績値に差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。また、特別損失を計上いたしましたのでお知らせいたします。

記

1、平成25年12月期通期連結業績予想値と実績値の差異（平成25年1月1日～平成25年12月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想（A）	百万円 5,900	百万円 200	百万円 215	百万円 650	円 銭 111.04
実績値（B）	5,626	182	372	659	112.74
増減額（B－A）	△273	△17	157	9	
増減率（％）	△4.6	△8.7	73.4	1.5	
（ご参考）前期実績 （平成24年12月期）	5,206	476	517	224	38.33

2、平成25年12月期通期個別業績予想値と実績値の差異（平成25年1月1日～平成25年12月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想（A）	百万円 4,200	百万円 160	百万円 190	百万円 100	円 銭 17.08
実績値（B）	3,851	191	279	24	4.12
増減額（B－A）	△348	31	89	△75	
増減率（％）	△8.3	19.4	46.9	△75.9	
（ご参考）前期実績 （平成24年12月期）	5,017	391	461	186	31.79

3、差異の理由

連結決算における経常利益の差異は、国内連結子会社で貸倒引当金戻入額が発生したこと、在外連結子会社で為替差益が発生したこと、当社の在外合併会社からの配当金等によるものであります。

個別決算における経常利益の差異は、在外合併会社からの配当金等によるもの、当期純利益の差異は、「4、特別損失の計上」のとおり減損損失を計上したためであります。

4、特別損失の計上

当社は新社屋への移転に伴い、将来の使用見込み等を検討した結果、旧社屋は使用予定の一部を除き遊休資産に変更しました。

これに伴い減損損失（特別損失）151百万円を計上したものであります。

以上